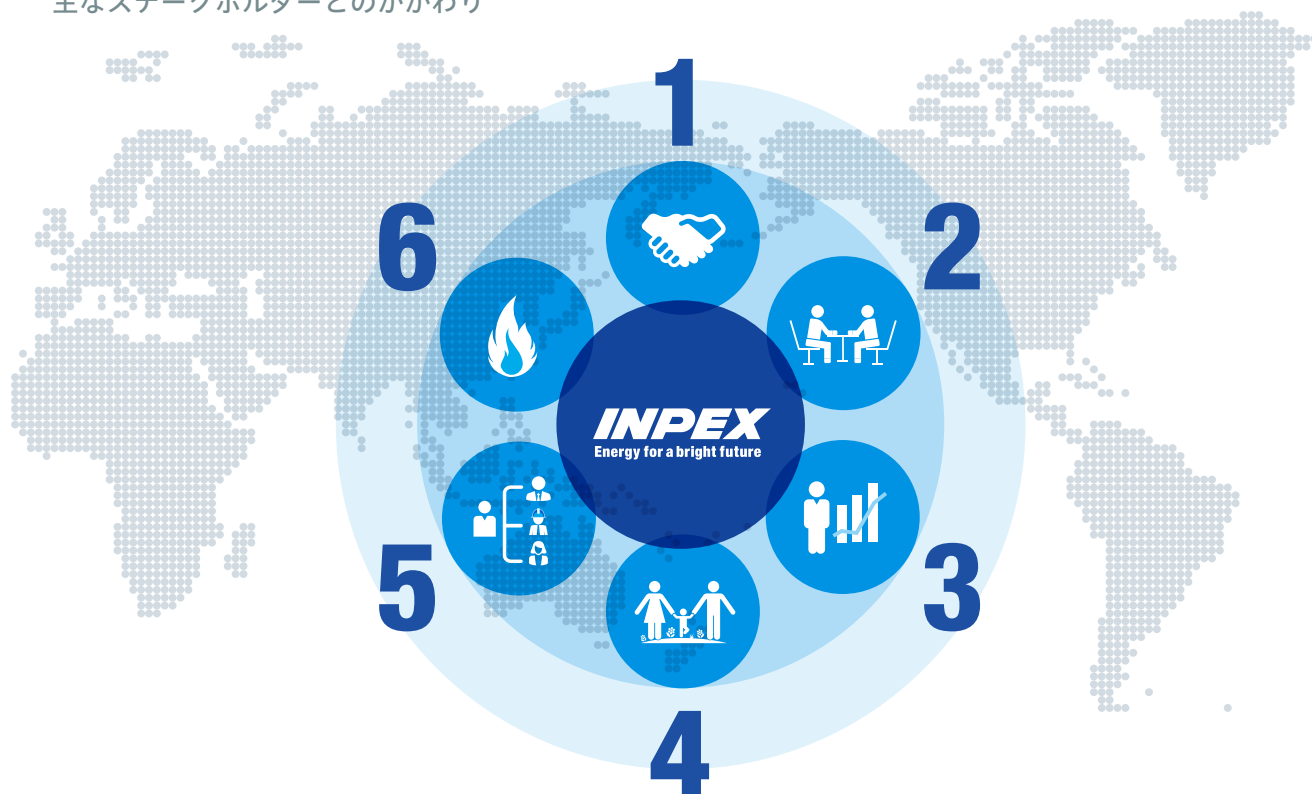


ステークホルダーとの対話を通じ、 環境・社会との共生を目指します

INPEXグループの社会的責任は、環境や社会に配慮しながらエネルギーを安定的かつ効率的に供給することです。そのためには、事業にかかわる多様なステークホルダーとの対話が必要です。

ここでは、当社グループの主なステークホルダーとの双方向コミュニケーションの機会、2014年度の主な対応について説明します。

主なステークホルダーとのかかわり



1 **お取引先・パートナー**
公正かつ公平な態度でコンプライアンスを重視した取引を通じて信頼関係を築き、持続可能な社会の構築を共に目指します。

2 **お客さま**
お客さまの成長・発展に貢献すべく、安定的かつ効率的なエネルギー供給を実践し、安全・安心・効率性を提供します。






3 **株主・投資家**
透明性の高い情報開示に努めるとともに、エネルギーの安定供給を確保することで株主・投資家の期待に応え、企業価値の向上を目指しています。

4 **地域社会/NGO・NPO**
丁寧な対話を通じ、良き企業市民として地域社会との共生を図ることを目指します。

5 **従業員**
グローバル企業としての様々な業務経験や多様性に富む人材交流を通じて、世界で活躍できる人材への成長の機会を提供します。

6 **産油・産ガス国**
産油・産ガス国との長期にわたる相互信頼関係を構築し、日本をはじめとする各国との懸け橋となり、相互発展に貢献します。

ステークホルダーとの対話の機会と2014年度の主な対応

主なステークホルダー	主な対話の機会	INPEXグループの主な対応 (2014年度)
<p>1  お取引先・パートナー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 調達時における参入希望者に対する資格基準の提示、説明会の実施 ● お取引先・パートナー企業との定期的なコミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新規参入希望者に対する公正かつ公平な参入機会を提供 ● HSEフォーラム実施によるINPEXのHSEの取組の理解促進
<p>2  お客さま</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 営業担当による専用窓口の設置 ● 製品情報の適切な提供 ● サービスステーション運営支援活動を通じたお客さまニーズの収集 	<ul style="list-style-type: none"> ● SDS*発行による取扱情報の周知 ● お客さまニーズの分析に基づきサービスステーション運営を改善
<p>3  株主・投資家</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 法令及び取引所規則に基づく制度開示書類並びにアニュアルレポート、プレゼンテーションスライドなどの任意開示書類を通じた情報開示 ● 株主総会、機関投資家・個人投資家向け各種説明会・展示会、機関投資家とのIRミーティングなど 	<ul style="list-style-type: none"> ● 株主総会や決算説明会（年2回）、IRミーティング（年約350回）、個人投資家向け展示会・説明会等を実施 ● ウェブサイト等を通じた情報の適時・適切・公平な開示とその充実（HP訪問者数約1,420名/日、プレスリリース49件）
<p>4  地域社会/NGO・NPO</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 操業地域における社会貢献活動の実施 ● プロジェクトの許認可取得時や環境社会影響調査実施時など、各段階に応じた地域社会/NGO・NPOとの定期的コミュニケーション ● 操業地域における積極的な情報開示 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域に応じた社会貢献活動を実施（総額13.5億円投資） ● 国内外にて地域住民への説明会を実施（国内：北海道、秋田、新潟、国外：オーストラリア、インドネシア） ● オーストラリアにおける先住民社会との協調活動計画（RAP）の策定と実施 ● 環境社会影響調査を実施
<p>5  従業員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 定期的な上司との面談及び業務内容や異動希望を記載して人事部門に提出する自己申告シートを通じた従業員とのコミュニケーション ● 労使間協議 ● 各種研修、留学制度 	<ul style="list-style-type: none"> ● 上司との面接を定期的実施 ● 労働組合との定期的なコミュニケーションを実施（年2回開催） ● 当社従業員を対象とした各種研修を実施 ● 事務系・技術系従業員を対象とした留学制度による社員の派遣（7名） ● 従業員満足度・意識調査結果を国内外事務所でフィードバック
<p>6  産油・産ガス国</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 開発許認可取得の際の法令順守とコミュニケーション ● プロジェクトの各段階における定期的なコミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> ● EITI支援による、産油・産ガス国の腐敗防止、透明性向上への貢献 ● プロジェクトの進捗・管理に応じて産油・産ガス国と綿密なコミュニケーションを実施

*SDS：安全データシート。特定の化学物質を含む製品を安全に取り扱うために必要な情報を記載。

Web  主なステークホルダーとのかかわり
<http://www.inpex.co.jp/csr/stakeholders.html>